

2024年度事業計画書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人 全国動物避難所協会

1 事業実施の方針

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震に関して、様々な団体が支援活動を行っているが、当法人においても、ペットの一時預かり可能な施設のリストを作成し、石川県薬事衛生課等の関係機関に情報提供を行ってきた。一方で、現地に動物避難所の登録がある施設がなかったため、現地の情報がわからず、どのような支援が必要とされているかということが判断できない状態となったことが反省であった。

当法人の設立当初からの目的の通り、災害が発生する前に事前に動物避難所・ペット防災啓発窓口との顔の見える関係性を作っておくことが、発災時に実際に被災者と地域に寄り添った支援活動を行う上で必要不可欠であることを実感した。

そこで、2024年度も、2023年度に実施してきた関係性の構築をさらに進め、災害発生時に連携した対応が取れる体制を整えていく。活動の規模を拡大することで、登録者の増加、登録者との関係強化に努める。広く社会に認知されるように積極的な広報活動を展開し、法人賛助会員やマンスリーサポーターを獲得し、その財源をもって、動物避難基金の準備金等とともに、各種規定類の整備を行うことも含めて、基盤強化を図ることで、災害発生に備える体制を整える。積極的に助成金申請を行い、事業予算の獲得を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の範囲 (E)予定人数	事業費の予算額 (単位:千円)
うちトコ動物避難所マップWEBサイト運営事業	【事業方針】 2023年度に引き続き、うちトコ動物避難所マップWEBサイトを運営する。 【具体的事業】 <ul style="list-style-type: none">WEBサイトの運営定期的なメンテナンス	(A)通年 (B)インターネット上 (C)4人	(D)社会一般 (E)不特定多数	
民間動物避難所連携事業	【事業方針】 避難所運営に必要な書面を可視化し活用できるようにする。 <ul style="list-style-type: none">今季目標達成件数 合計100件 【具体的事業】 <ul style="list-style-type: none">事業継続計画の作成支援アクションシートの作成支援避難所預かりシートの内容検討 発災時、避難所オーナーとの連携や支援の実施 <ul style="list-style-type: none">年3回(オフラインセミナー1回、座学(イベント)1回、2月の訓練1回)公開件数現在44件(登録申請数 70件)4月24日時点	(A)通年 (B)インターネット上 LINEグループ Miró (C)4人	(D)民間動物避難所の立ち上げを検討している人 開設している人 (E)合計100件	

<p>ペット防災啓発窓口連携事業</p>	<p>【事業方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペット防災啓発窓口の登録者とのネットワーク・コミュニティを作り、平時・災害時に問わず支えあえるような顔の見える関係構築を行う。 ● ペット防災啓発窓口が啓発活動をしやすいするためのツール配布・支援を行う。 <p>【具体的事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 啓発窓口登録者の中で動物避難所登録をしたい方の為の勉強会の開催 ● ペット防災啓発窓口相談会開催 <ul style="list-style-type: none"> ○ ZOOM ○ ディ스코ードボイスチャットチャンネル ● ペット防災啓発資材の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ ペット防災カレンダー2025 ○ ステッカー ○ リーフレット ○ マンスリーサポートチラシ ○ その他 ● 啓発用パネルデータの提供 ● ディスコードを使用して交流 	<p>(A)通年 (B)インターネット上及び各啓発窓口所在地 (C)4人</p>	<p>(D)ペット防災啓発窓口登録者・登録を検討している人 (E)200件</p>	
<p>人と動物の避難に関わる教育事業</p>	<p>【事業方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当団体関係者に対し、ペット防災に関する講座情報について提供し、参加を促すことで、ペット防災の知識普及に努める。 <p>【具体的な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各団体が実施している講座等の情報を収集し、民間動物避難所、ペット防災啓発窓口、マンスリーサポーター、LINE登録者を対象として、講座情報を周知し、参加を促していく。 	<p>(A) 通年 (B) インターネット上 (C) 3人</p>	<p>(D)当会登録者および関係者 (E)1000名</p>	
<p>動物避難基金事業</p>	<p>【事業方針】</p> <p>動物避難基金設置規定に基づき、災害時に動物避難所が開設された際に、支援金を交付する。支給に必要な準備を進める。支援金の総額は、動物避難基金の額を上限とする。</p> <p>【具体的な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 動物避難基金の運営(受付・審査・交付) ● その他、基金額増加のための寄付募集にかかわる活動 <p>【年度内の具体的な目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マンスリーサポーター数:150人 	<p>(A) 通年 (B) WEB上 (C)3人</p>	<p>(D)民間動物避難所およびその利用者 (E)未定</p>	
<p>動物避難に関わる広報事業</p>	<p>【事業方針】</p> <p>動物避難所およびペット防災啓発窓口の登録を増加させるために説明会の実施等の広報活動を実施する。ペット防災カレンダーの無料配布と連携した施設登録の募集キャンペーンを実施する。 令和6年能登半島地震で活動された方を招き支援活動での教訓を学ぶシンポジウムを開催する。</p> <p>【具体的な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● うちトコ動物避難所活動説明会(年12回) ● マンスリーサポーター向けセミナーの開催(年4回) ● シンポジウムの開催(2025年1月) ● 公式LINEおよび各種SNSの運用および登録者数増加に向けたキャンペーンの実施 ● ペット防災カレンダー2025の発行 ● 啓発パネルの作成と展開 	<p>(A)通年 (B)WEB上 (C)5人</p>	<p>(D)一般 (E)不特定多数</p>	

	<p>【年度内の具体的な目標】</p> <ul style="list-style-type: none">● 動物避難所登録数:100施設● 啓発窓口登録数:300施設● LINE登録者数:2000人● マンスリーサポーター:150人			
--	---	--	--	--